

創立145周年

学校だより



は
南 風 の 子

中種子町立

南界小学校

平成30年8月17日(金)

もうすぐ2学期！ 生活のリズムは大丈夫！！

校長 吉留 巧

この学校だよりが保護者や地域の皆様に届く頃は8月20日前後でしょうか。8月1日の出校日に子どもたちに聞いた時には、休み前に立てた計画に沿ってきちんと生活できていると答えていましたが、その後はどうでしょうか。

朝からの猛暑のもと、花の水かけ当番を交代で取り組んでくれています。理科や社会の自由研究、作文等の指導を受けに来る子どもたちもいます。また、7月29日は「親子球技大会」、7月31日と8月2日には、国指定文化財の古市家を会場に、古市家塾を開催し、日高林先生に御指導いただき習字教室を行いました。楽しく有意義な夏休みの前半を過ごせたようです。

校区内では今のところ大きな事故等は聞いておりませんが、全国では子どもたちの水の事故や交通事故が報道されています。事故防止のために、今年も水難事故防止の巡回指導をはじめ、家庭や地域のご協力をいただいています。感謝申し上げます。

さて、あと10日ほどで2学期が始まります。学校生活に向けての生活のリズムに戻していきましょう。「早寝・早起き・朝ごはん」はできているでしょうか。夏休みの課題がまだの人は早めに終わらせましょう。

【地域の皆様へ：愛校作業へのご協力をお願いします】

今年の「校区・小学校合同運動会」は9月23日に開催します。昨年は台風の影響で学校単独で平日の開催でした。今年は、予定通り盛大に開催出来ると信じています。

さて、運動会に向けて運動場などを整備する愛校作業を8月26日(日)朝8時から実施します。校区の運動会でもありますので、地域の皆様の愛校作業への御協力をいただくとありがたく思います。なお、参加できる方は学校まで(27-9009)連絡をいただくと助かります。

【暦の上では・・・「秋」ですが】

暦の上では8月7日は「立秋」。平安時代の歌人藤原敏行は「秋立つ日」、立秋に「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞ驚かれぬる」と詠みました。立秋になって、見た目には季節の変化は感じられないが、時折吹き抜ける風に季節の変化を感じるものだ。という意味でしょうか。また、「立秋」を境に、暑中見舞いから残暑見舞いに替わります。



また、8月23日は「処暑」(しよしよ)です。暑さが峠を越えて後退し始めるころのこと。つまり、日中は暑さがあるものの朝夕の涼しさを感じるようになるということですが、今年は立秋や処暑を過ぎてても、秋を感じるとはなかなかいかないような気候ですね。

まだまだ残暑が続きます。油断は禁物です。特に外での作業が多い方や子どもたちも、こまめな休憩や水分の補給、十分な睡眠に心がけて残暑を乗り切っていきましょう。